

# センター通信

2015年4・5月〔第225号〕

Create(創造), Challenge(挑戦), Collaborate(協働)を大切に

発行所 社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会  
広島市就労支援センター  
TEL (082) 537-1331  
FAX (082) 537-1332  
E-mail: si-jusan@gaea.ocn.ne.jp  
http://h-shisyurou.jp/

## センター運営協議会部会についての報告

初めての部会報告ということで、まずは広島市就労支援センターの事業目的、部会員について簡単に紹介します。運営協議会部会は、下記の事業目的のために、部会員が原則月1回集まります。



### 【広島市就労支援センター運営協議会の事業目的】

広島市内の就労支援施設等における仕事の受注拡大や製品の販路開拓・新商品の開発等を図り、就労支援施設等における事業を振興し、利用者の「社会参加と自立」を支援する。

### 【広島市就労支援センター運営協議会部会員】

部会員は、運営協議会委員14名の内、広島市障害自立支援課長・精神保健福祉課長・広島市手をつなぐ育成会常務理事を除く、就労支援施設等の各区代表及び当センター所長の11名で構成されています。任期は1年です。

部会では、事業目的に関連する様々な内容について議論したり、情報交換を行ったりしています。2月、3月に開催された部会で、議論された内容は主に次のとおりでした。

#### 1 センター通信について

発行回数：毎月発行→隔月発行に変更、A4用紙4枚（両面印刷2枚）程度とする。

理由：現在の通信より、各事業所のおすすめやセールスポイント等を掲載し、読みやすい紙面構成にリニューアルする。

#### 2 ブラッシュアップ研修会について

前回の研修会が若い施設・事業所職員にとって非常に良い内容であったため次年度も引き続き行っていききたい、折り鶴再生紙商品ができるまでを商品開発に成功している事業所に来てもらい意見交換を行ってはどうか、等々の意見がありましたが、継続して審議します。

#### 3 その他

食品表示について記載変更があるため、広島市にお願いして研修会（出前講座）を開催し、周知徹底を図る予定である。

なお、センター通信の隔月発行については、3月10日に開催されました平成26年度第2回運営協議会において、平成27年度の事業計画のひとつとして承認されました。

次回は、4月13日に臨時部会が開催され、FFふれあいの広場「作業所紹介コーナー」の役割分担、センター通信6・7月号の記事などについて話し合います。

## 「あげせん」ができるまで 第1もみじ作業所

第1もみじ作業所では、3年前にクッキーパングループが観音の第3もみじ作業所へ移転することになり、新たな仕事作りとして「せんべい作り」をスタートしました。

準備期間も短い中、全国のせんべいを作っている施設などを見学させてもらったりしながら、試行錯誤の末に「もみせん（もみじのせんべい）」ができました。お米から生地を作り、一晚乾燥させて、それを焼いて、また一晚乾燥して…と完成するまで3日間もかかるせんべいです。作業所で生地から作っている所はなかなかないと聞きます。生地を形成する機械も企業にお願いしてオーダーで作ってもらいました。しかし、生地が曲がったり、うまくふくらまないなどの失敗も多々ありました。失敗した生地は、泣く泣く処分するしかなかったのですが、なんとかならないかと考えて「焼くのではなくて揚げてみよう！」ということになり、揚げてみるとこれがまた美味しくて好評だったので、商品化することになりました。



せっかくなら、S-1 サミットにエントリーしてみようとさらに改良を加えました。とても手間をかけて、半分はアオサ入りに半分はゴマ入りにした生地をひっつけて一枚で二つの味が楽しめるようにしたり、米油で揚げることで酸化しにくくする工夫をしました。

生地作りの工程も、いつもは分かれてやっている仲間も手間がかかるので一緒に行くことで一体感をもって「みんなで頑張った！」という意識が持てるようになりました。11月のS-1 サミットで最優秀賞をいただいてからは「またS-1 サミット出たいね」「最優秀賞新人賞(?) もらったけー頑張らんといけん！」などと仲間から言うことも増えました。

食品を作るということで、年に何回か衛生学習を行ったり、日ごろからみんなで意識ができるように声を掛け合ったりして、安心・安全にも気を配っています。

「あげせん」は、今のところ一週間で多くても400枚しかできません。人気があるので、すぐに売り切れてしまい、ありがたいことに「幻のせんべい」とも言われています。これからももっとたくさんの方に食べていただけるように、職員・仲間ともより気持ちをつなげて頑張っていきたいと思っています。 今日元気な声で「エイエイオー！」

〔文：職員 椿美也子〕



## 広島市役所1階ロビー出店販売

これまで、広島市役所1階ロビー（東側）において、3事業所が毎週火曜日（12:00～13:00）に出店して、パンやクッキー、小物などの自主製品を販売してきました。ところが、昨年をはじめに出店月をもっと増やしては、という提言があり、参加事業所に調査したところ、出店可能の意見が多かったため、昨年度から2か月増やして5月から翌年3月までの出店に変更しました。また、大きなイベントがある月は、事業所の諸事情を配慮して出店日を少なくしていましたが、これも止め、祝日を除いて毎月4回、出店販売することにしました。ただ、4月だけは、新しく利用者が入所してくること、職員の異動があること等で事業所全体があわただしくなるので避けてほしいという要望が多かったため、出店販売を見合わせました。出店販売日を増やした結果は次のとおりです。一昨年度と比較してみました。



	平成25年度	平成26年度
出店事業所数	13	14
出店週回数	29	42
総売上額	648,740円	1,282,250円
1週当たりの売上平均額	22,370円	30,530円
1回1事業所当たり売上平均額	7,543円	10,597円

上表のように、売上高はかなり増えました。市役所へ用事で来られた方よりも、毎回購入して頂く職員さんが増え、気軽にお声を掛けていただいております。心から感謝しています。

今年度の参加事業所は17ヶ所です。現在出店日程を調整しています。今後は、「センター通信」で出店日をお知らせします。



## 広島市中心身障害者福祉基金（尾崎基金）のお知らせ

今年度も、尾崎基金による「就労支援施設等機能強化推進事業」と「販路開拓・技術支援事業」を継続実施します。5月に入って申し込みのご案内をいたします。

### 作業所行事紹介

#### 「ふたば春風まつり」

焼き菓子など自主製品や新鮮野菜の販売、喫茶・遊びのコーナー、模擬店、遊休品等バザー

日時 平成27年4月25日（土）10:45～14:00（雨天決行）

場所 就労継続支援B型事業所ふたば（広島市西区都町30-4）

連絡先：TEL・FAX（082）293-2741

## 4月・5月のイベント情報

### スケート感謝祭

4月19日（日）9：00～17：00

広島市総合屋内プール（広島市東区牛田新町一丁目8-3）

1階エントランスホール「もてなしコーナー」4事業所が出店、リンクサイド1事業所が出店販売します。

メインリンク・サブリンクでは、ワンポイントレッスン、フィギュアスケート模範演技、氷上O×クイズなどが催されます。



### 横川ふしぎ市

4月26日（日）10：00～16：00

横川商店街（JR横川駅付近） 3事業所が出店販売します。

駅前特設ステージ、物産展、フリーマーケット、消防の太鼓演奏等などの催し物があります。

### 広島県中央チャリティーメーデー

4月29日（昭和の日）

基町中央公園（広島城西側） 11事業所が出店販売します。

### 2015 広島と世界を結ぶ平和の花の祭典 フラワーフェスティバル

5月3日（日）～5日（火）

ふれあいの広場（平和大通り広島国際会議場前）

20ブースに3日間で24事業所が出店販売します。

喫茶、綿菓子、お好み焼きコーナーや、餅つき（4日）、購入者に豪華賞品が当たるくじ引きもあります。

マーガレットステージ（3日間：車いすダンス、太鼓演奏等17演目）、パレード（3日）、閉会セレモニー「福まき」（5日）など盛りだくさんです。



### 新任職員の紹介

石垣美保子さんが一身上の都合により3月中旬に退職しました。

後任は、新人 宮川勝枝さんです。

はじめまして…主に生協さんの担当をさせていただきます。これから沢山のひととの出会いを楽しみにしています。不慣れですが、どうか温かく見守って頂ければ幸いです。宜しくお願いします。

記事にする話題、情報がありましたらお知らせください。